

令和5年7月1日

医療法人玉昌会 加治木温泉病院 回復期リハビリテーション病棟で  
自動車運転に関するリハビリテーションを行った患者さんへ  
(臨床研究に関する情報)

医療法人玉昌会 加治木温泉病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたいときや、研究への参加を希望されない場合は、下記の「お問い合わせ先」へご連絡くださいますようお願い申し上げます。

**【研究課題名】**

当院の回復期リハビリテーション病棟における自動車運転再開支援の現状と課題

**【研究機関】**

医療法人玉昌会 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター

**【研究責任者】**

有川瑛人（総合リハビリテーションセンター・副技士長）

**【研究の目的】**

自動車運転には、上下肢や体幹の機能だけでなく、注意力、空間認知、判断力などさまざまな認知機能が必要になります。回復期リハビリテーションの対象となる患者さんの場合、こうした能力に低下を来し、自動車運転が困難になることがあります。一方、運転の再開を阻害する要因は患者さんによって異なりますので、リハビリテーションのなかでは、運転再開の可否の判断に難渋することもあります。本研究の目的は、当院の回復期リハビリテーション病棟の患者さんのなかで、自動車運転支援の対象となった患者さんを対象に、自動車運転の再開に影響を及ぼす要因を検討することです。

**【研究の方法】**

2020年4月～2023年6月の間、加治木温泉病院入院の回復期リハビリテーション病棟に入棟していた患者さんのなかで、簡易ドライビングシミュレーターによる精査を実施した患者を抽出して、機能的自立度（FIM）、高次脳機能障害（注意、記憶、遂行機能）の影響を分析します。

●対象となる患者さん

2020年4月～2023年6月の間、加治木温泉病院の回復期リハビリテーション病棟に入院していた患者さんを対象とします。

●診療録（カルテ）から利用する情報

性別、年齢、身体機能評価、高次脳機能評価（注意、記憶、遂行）、自動車運転の評価のデータを集めて分析します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は、学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、医療法人玉昌会 加治木温泉病院の責任で行います。企業等からこの研究について寄付は一切ございませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などですでに公開された後のデータ等、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-0042

鹿児島県始良市加治木町木田 4714

医療法人玉昌会 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター

有川瑛人（副技士長）

電話 0995-62-0001      FAX 0995-62-3778